

取引DPFの外部での動きが関係する 消費者被害と対応



一般社団法人セーフインターネット協会
Safer Internet Association

取り組みの現状と新たな課題

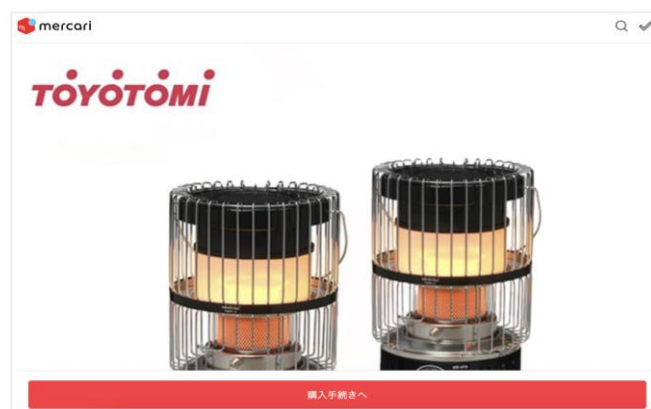
- 法第3条第1項各号の努力義務に関する取り組みは、第1回官民協議会でご説明した内容で継続。
- 他方で、取引DPFの外側での出店者・消費者・第三者の動きにより、消費者が被害を被る事案があり、対応に苦慮している状況。
 - 取引DPFの名前を借りた偽サイト（フィッシングサイト）の存在
 - メールやSMSだけでなく、SNS広告で拡散されていた。
 - 情報の詐取、アカウントの乗っ取りなどの被害が発生。
 - 同様に、取引DPFの名前を借りてはいないが異常な安価で商品を販売しているとしてSNS広告等で表示されるサイトもある。
 - さくらレビューを募る動き
 - 取引DPF上に良いレビューを書くようにとSNS上で募るもの。消費者が偽のレビューにだまされることにつながる。

取引DPFの名前を借りた偽サイト（フィッシングサイト）の存在

広告の例 （いずれも異常に安い）



広告をクリックした際の例



SNS上でのスポンサー広告
異常に安価な商品があると表示

偽の商品ページ

偽のログイン画面
(フィッシングサイト)

さくらレビューを募る動き

SNS上の投稿例（黒塗り部分は取引DPF名）



午前11:31 · 2022年5月31日 · Twitter Web App

6件のリツイート 7件のいいね



(偽サイト対策)

- フィッシングサイト自体の検知とTake down
- 実例を示しての注意喚起
- SNS事業者に対する広告削除の個別依頼及び広告審査の強化の相談

等

(さくらレビューを募る動き)

- SNSの監視と投稿への注意
- SNS事業者に対する投稿削除、監視の相談

フィッシング詐欺の手口例

三

・ メーカーとは無関係の、相場よりも大幅に値下げされた商品広告をSNSに表示し、メルカリの偽サイトに誘導後、メルカリのログイン情報やお客さま情報の入力进行

* メルカリの偽サイトへ誘導するSNS広告の一例



・ 「アカウントの利用が制限されている」「アカウントが削除される」「本人確認が必要」などと不安を煽る文章でメルカリの偽サイトへ誘導し、お客さま情報の入力进行

・ 「3000円分ポイントがもらえる」「抽選でポイントが当たる」などキャンペーンを装った文章でメルカリの偽サイトへ誘導し、お客さま情報の入力进行

実例を示しての注意喚起の例